# **VO.1.5**2006.10.15 三国川ダム管理所発行



色とりどりの紅葉や澄み渡る青空など、しゃくなげ湖は秋色に包まれてきました。

満々と湛えられた湖面は水鏡となって色付いた山々を鮮やかに映し、その後方にそびえ立つ、越後三山の初記雪を迎える演出へと様変わりしていきます。この美しい景観を題材として、絵画や写真などの趣味に興じられてはいかがでしょうか。

また、空気もすがすがしく感じられて、心身のリフレッシュやトレッキングを楽しむにも最適となりました。しゃくなげ湖の奥には、渓谷と紅葉の眺めが美しい十字峡がありますが、向かう途中で野生のサルや鹿など"山の住民"に、出迎えを受けるかもしれません。

是非しゃくなげ湖に足を運んで、思い思いの自然を満喫してみて下さい。 なお、ダムの監査廊(地下通路)を11月30日まで公開しています。



## 平成18年度洪水期をかりかえって

三国川ダムでは6月1日から9月30日までの間を「洪水期」と呼び、貯水位を下げて洪水に備えています。平成18年度洪水期は12回の洪水調節を行いました。特に7月15日~19日にかけての梅雨前線による出水では、累計で253mmの降雨があり、最大の流入量(1)が毎秒116.18mを記録、ダムからの最大放流量は毎秒52.82m3であり、毎秒63.36m3の洪水調節(2)を行いました。また、ダムに貯め込んだ水量は約120万m3、これは東京ドーム1個分に相当します。

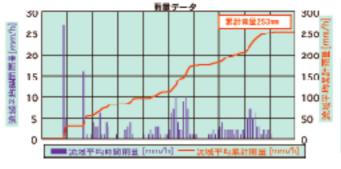
7月 1日 ~ 19日の出水をはじめとした、いずれの洪水においても所期の効果を発揮し、下流での被害の軽減を図りました。

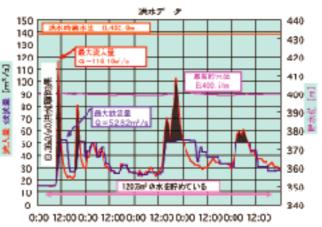
- (1)上流河川からダムに流れ込んでくる水量
- (2)「最大流入量 毎秒 116.18m³」-「最大放流量 毎秒 52.82m³」= 毎秒 63.36m³です。縦 25m×横 13m×深さ 1.2mのプール 6杯分

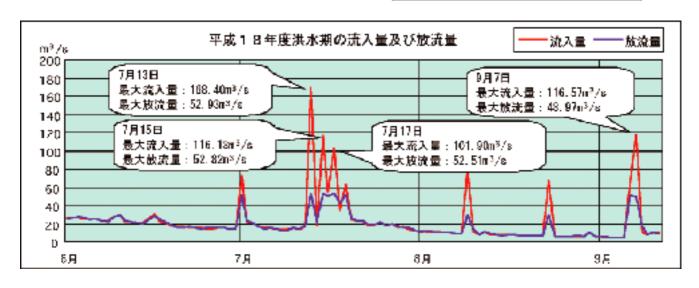


#### 平成18年7月15日~19日 三国川ダム出水記録









## **Pana 三国川ダムの発電派について**



ダムっ湖の限られたスペースを利用して、三国川の豆知識を紹介するこのコーナー(いつの間にそんなコーナーできたの!?という声が聞こえてきそうですが...汗)今回は、三国川ダムの水力発電所について紹介します。

三国川ダムには、水力発電所が2つ併設されているってご存知でした? 1つは私たちダム管理所で管理している「管理用発電所」、もう1つは東北電力さんの「五十沢第二発電所」です。2つの発電所は、同じ1本の鉄管内を通ってくるダムからの放流水を仲良く?分けあって発電しており、建物も並んで建てられています。ただ、「管理用発電所」は最大でも1.65m³/までの取水ですが、「五十沢第二発電所」は最大 10m³/まで取水して発電できますので、規模を考えると親子って感じでしょうか。それにしても、2つの建物が同じ色で、あまりにも仲良く並んで建っているので、ちょっと見ただけでは発電所が2つあるとは分からないですよね~。

\*さらに豆知識 : 実は「管理用発電所」は地下3Fまであり、半地下というよりは、ほとんど地下です。

\*さらに豆知識 :ダム管理所から「管理用発電所」までは、地下通路(監査廊)を通ってこっそり?歩いていくこ

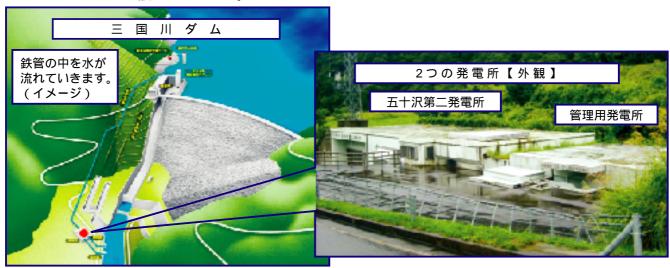
とができます。管理所前のエレベータを地下3Fまで降りてから約500m歩きます。

\*さらに豆知識 : 2つの発電所間は、電力ケーブルなどが行き来してますが、人間は内部で行き来できません。

(残念!)

\*さらに豆知識 : 東北電力さんには「五十沢第一発電所」という水力発電所が別にあり、三国川ダムの上流に

設置されています。



# 水を頌える句碑について

この水を頌える句碑は、地球環境の悪化により水質汚染が危惧されている現代に、改めて水の貴重さや大切さを認識し、二十一世紀に向かって水の清らかさや美しさを願い、人類の更なる繁栄を願う事が目的とされました。

またこの句碑に刻まれている内容としては、建立の呼びかけに賛同された80名の方が、自然や水の尊さ及び三国川ダムについて詠まれた句が個々に刻まれており、それぞれの方の自然や水に対する願いや想いが込められています。

私達は、先人達が残してくれた豊かな自然に感謝し、南魚沼地域が美しい自然を有する山紫水明の地である事を守りつつ、この美しい自然を、将来に引き継いでいかなければならないと感じております。





朝5時十字談より、三国川左岸道路を徒歩で30分、栃ノ木沢合流点の少し上流、栃ノ木橋を渡って丹後山登山口に着く。

これより本格的な急坂の始まりで、1合目鉄砲平~2合目まで標高差約900mを登りきる。

丹後山では2合目までが、とてもきつい登りです。(ここまで所要時間1時間45分)

登山道もようやく緩い登り道になり、北側の栃ノ木沢、一面のブナ木と中ノ岳の沢に残雪が、木の緑と白い雪でとても素晴らしい景観でした。

又、一方南側は低木林から三国川源流とブナ木と下津川・本谷山・越後沢山の美しい光景です。

3合目に到着し朝食を取る。3合目付近は、北五葉松や黒檜が立って休息に涼しさを感じさせる。

これから先は灌木帯の登りが続いて、7合目まで歩くとようやく視界が開けて素晴らしい光景が広がり、足取も軽く山頂と丹後山避難小屋に到着する。

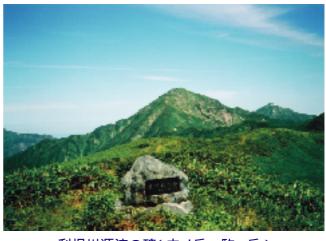
9時(十字峡より山頂所要時間4時間)小屋に20分位休憩し、大水上山に向かう途中は景観が素晴らしく、中ノ岳・駒ヶ岳・荒沢・平ヶ岳と見ながら、40分で大水上山に着く。

大水上山より三国川ダム及び魚沼平野が一望出来る カメラスポットで写真を撮り、山頂でゆっくり昼休みをして帰路に向かう。

大水上山を12時出発し、十字峡に2時半に到着。天候に恵まれ楽しい登山でした。



平成18年8月15日 登山者H



利根川源流の碑(中ノ岳~駒ヶ岳)



大水上山から三国川ダムを望む



丹後山山頂より、避難小屋を望む

## 「地域巨関かれたダム」現地交流会が開催されます。

「地域に開かれたダム」の指定を受けたダムは全国で40ダムあり、その関係市町村で地域の活性化を図るために ಕ್ರಿ ಪ 相互に情報交換を行う場として全国連絡協議会を設立しています。

同協議会は平成6年度から毎年全国各地のダム所在地で現地交流会を行っていますが、第13回を迎える今年は、

ここ南魚沼市で開催されます。

開催日時:平成18年10月26日(木)

27日(金)

開催場所:26日交流会

ホテル坂戸城

27日現地視察

三国川ダム・しゃくなげ湖畔



昨年岩手県湯田町で開催された現地交流会

#### 「地域に開かれたダム」とは?

自然環境、レクリエーション等に対する国民の要望が

高まる中で、ダム周辺は水と緑のオープンスペースとして地域の活性化に重要な役割を果たすことが期待される。 このため、地域の特性を生かしたダム、ダム湖及び周辺区域の計画的かつ一体的な整備を行い、その利活用の推進、自然環境の保全等を図り、地域の活性化を支援することを目的として指定している。

## 3 TRANSPORTATION TO THE TOTAL CONTROLL OF THE TOTAL CONTROL OF THE T

今年も「花の丘」で五十沢小学校の全校児童が育てた、「マリーゴールド」が綺麗に花を咲かせ、三国川ダムに訪れている観光客や地元の人々の目を楽しませています。

「花の丘」は五十沢小学校の児童達が名付けた、三国川ダムへ至る道路沿いにある花壇で、五十沢小学校の全校児童達は、雪解けの頃から晩秋まで13年間継続して、この「花の丘」で花の植栽や手入れを行っています。

2年前には、花の植栽や手入れを行う活動が評価され、全国で2点しか選ばれない、第2回花・人・みどりの水源地域活性化大賞金賞を受賞しました。

今の時期も、五十沢小学校の全校児童達は、花を綺麗に咲かせ続けてくれる手入れを行ってくれています。 皆さんも、五十沢小学校の児童達が一生懸命育てた「マリーゴールド」を見に、三国川ダムに足を運んでみませんか?





五

### 国川源流(紅葉ウォーク」の

今年も「三国川源流 紅葉ウォーク」を開催いたします。

三国川源流の自然を歩きながら、秋の一日を満喫してみませんか?

皆様の参加を心よりお待ちしております。

#### 1. 募集要項

時: 平成18年10月22日(日曜日) 9:00~14:00 1) 日

2) 集合場所:三国川ダム管理所 受付 8:30~ 3) 解散場所: しゃくなげ湖畔開発公社 14:00~

4) 参加費:お一人様 500円

5) 募集人員:30名程度(小学生以下のお子様は、保護者の方同伴に限ります。)

6) 応募方法:「三国川源流 紅葉ウォーク」のパンフレットの応募票に必要事項を記入の上、しゃくなげ湖畔開発

公社(問合せ先)へFAXして下さい。

#### 2. 実施内容

三国川ダム管理所をスタートし、「野鳥の先生」と「山野草の先生」のお話しを伺いながら、しゃくなげ湖を一周します。 (途中、希望者は十字峡から「虹の滝 |を往復します。)

しゃくなげ湖畔開発公社に到着後、昼食時に、主催者側できのこ汁を用意します。

※小雨決行です。昼食・飲料・雨具・着替え及び敷物などは各自持参願います。

また天候により、実施内容が変更になる事がありますが、その場合にはご了承願います。

催:「しゃくなげ湖畔を楽しむ会|「魚沼みどりの会| 問合せ先:財しゃくなげ湖畔開発公社 担当:上村一成

TEL 025-774-2200 FAX 025-774-3076



# 国川分仏尼

9月14日、渡辺徹さんが三国川ダムにロケに来られました。

当日はあいにくの天気でしたが、このロケの時ばかりは晴れ間が 出て来ました。(さすが芸能人?)

ロケの移動で時間が無いところ、1枚写真を撮らせていただきました。 快く応じて頂き、大変感謝しております。

渡辺さん、どうもありがとうございましたm (\_ \_m

なお、このロケの模様は10月21日(土)に放送されるそうです。



朝晩はめっきり涼しくなり、暑かった夏が懐かしく感じられるようなこの頃、ふ と周囲を見渡せばススキの穂が風に揺られ、すっかり秋らしくなりました。三国 川ダム管理所においては12回の洪水調節を行い、無事に洪水期を終える事 が出来ました。

これから三国川ダム周辺は日一日と紅葉が進み、一年の中で一番鮮やかな 景色をご覧いただけますのでドライブがてら足を伸ばしてみて下さい。

今号はいろいろな情報が満載です。紙面の内容にかかわらずご意見、ご質問 等など何でも結構ですのでお寄せください。お待ちしております。(編集部一同)

#### 編集・発行

国土交通省北陸地方整備局

潟県南魚沼市清水瀬 686-59 FAX( 025)774-3092

